

経営比較分析表（令和5年度決算）

香川県三豊市 西香川病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	3	-	訓	臨
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
61,407	11,789	非該当	非該当	20:1

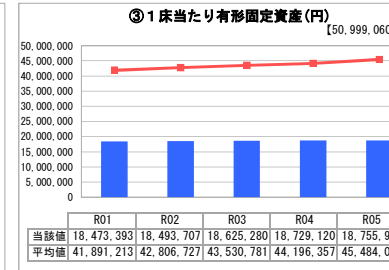
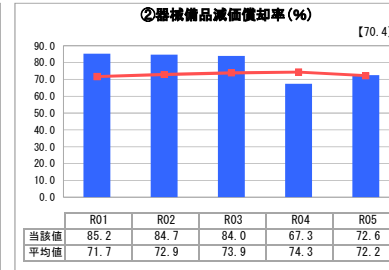
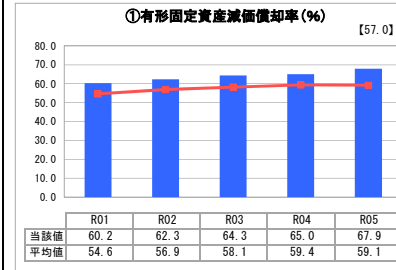
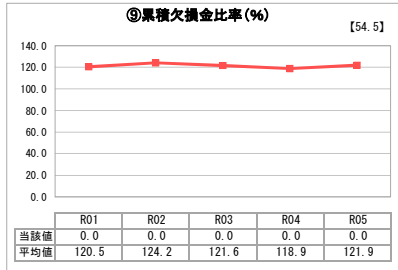
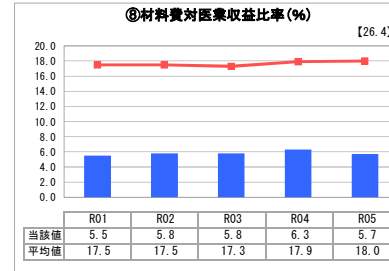
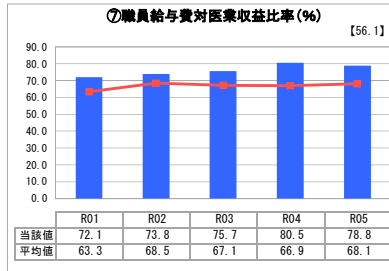
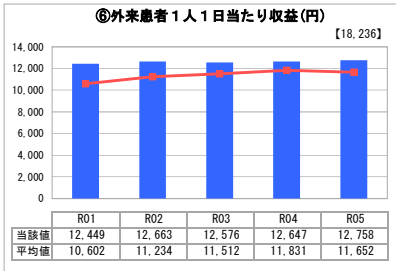
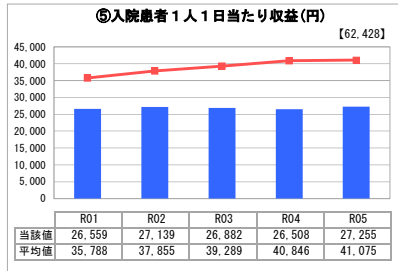
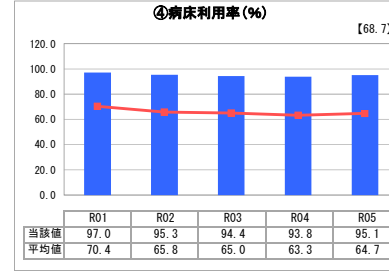
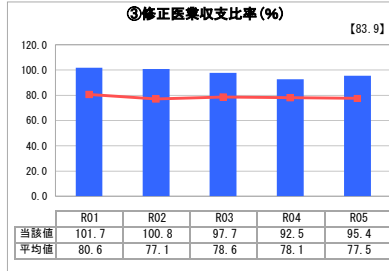
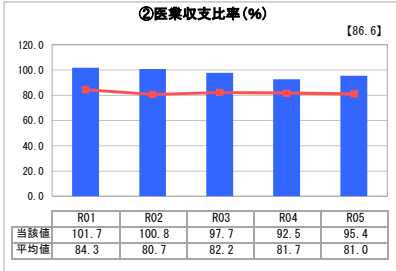
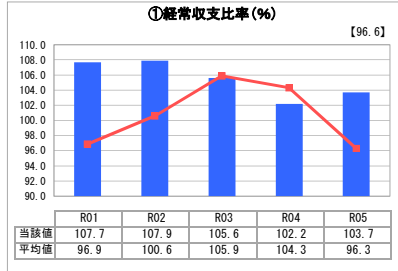
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
-	90	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
60	-	150
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
-	90	90

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の有様・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	平成18 年度

I 地域において担っている役割

県より認知症疾患医療センターの指定を受け、充実した支援体制及び治療を行っている。また講演会やイベントを通じて、認知症への理解・予防・対応などの啓蒙活動、患者やその家族等への理解を深めるための認知症予防施策を進めている。
療養病棟（回復期リハビリテーション病棟）を設置しており、受療した方が住み慣れた地域や家で生活が出来るように、地域の中核的医療施設となっている。
上記認知症予防施策と慢性期の医療や介護、リハビリテーションの2点は特に高齢化社会のなかで重要な役割であり、高齢化率40%が目前に見えてくる本地域においては、非常に重要な役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成18年度から三豊・観音寺市医師会との指定管理者制度を導入しており、現在利用料金制となっている。
病床利用率95.1%となり、令和3および4年のコロナウィルスの影響で低下傾向にあったものが持ち直している。それに伴い、医療収支比率は100%まで届かないものの、経常収支比率は103.7%と、類似病院と比較すると健全経営となっていることが伺える。
入院患者当たりの収益は類似病院より低く、職員給与費対医療収益比率は高いものの、外来患者当たりの収益を保ち、材料費を低く抑えることにより、収益を保っていると思われる。人的サービスであるため、無理な人員削減はする必要はないが、入院患者1人あたりの収益増加の方法を検討していく必要がある。

2. 老朽化の状況について

当院は築後40年以上経過しており、今後大規模改修および修繕箇所も増加すると思われる。各々の減価償却率もまだ気にしないといけない数値ではないが、類似病院よりは高いため、有形固定資産の改修・修繕および、器械備品の更新を計画的に実施していく必要がある。最低でも医療水準の維持は保つ必要があるが、医療機器も安価ではなく、どちらかという現状の収益を維持しても支出の方が多くなることが予測されるため、5年10年先を見据えた建物の改修予定、医療機器の更新をスケジュール化していく必要がある。

全体総括

経営上の各数値においては、横這いもしくは、わずかであるが上昇しているため、健全な経営は出来ていると思われる。職員給与費に関しては、国の情勢にもよるため、維持もしくは上昇していくことが予測される。それを踏まえて、入院収益確保として、例えばどの加算が取れるのかという工夫はしていく余地があるのではないかと考える。
老朽化状況からみても、今後固定資産への設備投資費用は増加していくことが予測される。改修および機器の更新に必要な財源や減価償却費により経営が圧迫される可能性もある。
上記の内容を踏まえて、引き続き指定管理者制度による管理・運営を行い、経営の効率化や、収支の改善に取り組む必要がある。また令和6年度より開始した公立病院経営強化プランによる目標の見える化を行い、地域に必要な医療を提供できるように努める。

※1 類似病院平均値(平均値)については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。